

## ポスター討論

5月28日(火) 奇数番号 16:30~17:30 偶数番号 17:30~18:30

5月29日(水) ポスターディスカッション 13:15~14:15

- P-1** 放射光円二色性分光によるK4/K9メチル化ヒストンH3の構造解析  
泉 雄大 (広島大学 放射光科学研究センター)
- P-2** KDM5選択的阻害剤の創製  
鈴木 孝禎 (京都府立医科大学大学院医学研究科)
- P-3** FACTを介したクロマチンリモデリング機構のスナップショットを立体構造で可視化する  
津中 康央 (横浜市立大学生命医科学研究科)
- P-4** 部位特異的修飾ヌクレオソームライブラリを用いたアセチル化リジン認識タンパク質YEATSドメインの機能解析  
菊地 正樹 (理研BDR)
- P-5** ヒトNAP1のC末酸性領域とヒストンH2A-H2Bとの相互作用様式  
大友 秀明 (横浜市立大学生命医科学研究科)
- P-6** 一分子イメージングによるヒストン修飾の複合的解析  
Jen-Chien Chang (理化学研究所 生命医科学研究センター エピゲノム技術開発ユニット)
- P-7** Structural basis for the regulation of DNA methylation maintenance by replication factors  
ショートトーク  
5月29日(水) 郡 聡実 (横浜市立大学生命医科学研究科)
- P-8** 遺伝子座特異的ChIP法によるゲノム領域間相互作用の検出  
藤田 敏次 (弘前大学大学院医学研究科)
- P-9** マウス精巣内のヒストン修飾のライブイメージング  
竹之下 眞央子 (東京工業大学 生命理工学院)
- P-10** 有機金属化学を用いた修飾ヒストンの効率的作製法  
林 剛介 (東京大学工学研究科化学生命工学専攻)
- P-11** FACSと次世代シーケンサーを用いたshRNAライブラリースクリーニングによるポリコムサイレンシング制御因子の探索  
西岡 憲一 (理研 IMS 免疫器官形成研究チーム)
- P-12** 不活性X染色体形成の生細胞ダイナミクス  
堀 真弥子 (東京工業大学 生命理工学院)
- P-13** ヒストンH4K20me2を生細胞で可視化するための遺伝子コード型プローブの開発  
相澤 亜莉彩 (東京工業大学 生命理工学院)
- P-14** カエルとゼブラフィッシュ初期胚におけるアクチンの核への集積  
小田 春佳 (東京工業大学 科学技術創成研究院 細胞制御工学研究センター)

- P-15** 肝細胞および骨格筋細胞分化におけるDNAメチル化ダイナミクス制御転写因子の網羅的解析  
鈴木 貴紘（理化学研究所生命医科学研究センター）
- P-16** 反復配列に引き起こされる哺乳類異所的高次クロマチン形成系の構築と解析  
白井 温子（理研・真貝細胞記憶研究室）
- P-17** Multi-ChiL法による少数細胞の複数エピゲノムの同時解析  
半田 哲也（東京工業大学・科学技術創成研究院）
- P-18** リン酸化型RNAポリメラーゼIIの生細胞可視化プローブの開発  
内野 哲志（東京工業大学生命理工学院）
- P-19** サポートベクターマシーンをを用いたエピジェネティックマーカー同定手法の確立  
飯田 直子（国立がん研究センター研究所）
- P-20** 分子バーコードを用いた超低頻度点突然変異の定量解析  
山下 聡（国立がん研究センター研究所エピゲノム解析分野）
- P-21** 前もって準備されたクロマチン変化は神経細胞の成熟や個性決定に重要である  
-in vivo単一遺伝子座ヒストン修飾可視化法を用いた解析-  
新海 陽一（産業技術総合研究所バイオメディカル研究部門）
- P-22** 全能性細胞特異的遺伝子を用いた高品質iPS細胞の作製  
原口 大生（長浜バイオ大学 大学院）
- P-23** Single-cell DNA replication sequencing and its application to studies of early mouse embryonic development  
ショートトーク  
5月29日(水) 高橋 沙央里（理化学研究所・BDR）
- P-24** DNA損傷によるエピゲノム自己同一性破綻と老化誘導  
早野 元詞（慶應義塾大学医学部）
- P-25** RNAとクロマチンの相互作用を網羅的に検出する系の開発  
加藤 雅紀（理化学研究所生命医科学研究センター）
- P-26** 試験管内再構成クロマチンを用いたトランスポゾン転移酵素Tn5の反応特性の解析  
佐藤 祥子（東京大学定量生命科学研究所）
- P-27** DNA複製レポーターシステムの開発と、これを用いた核内コンパートメント制御因子の網羅的同定  
大字 亜沙美（理化学研究所 生命機能科学研究センター 発生エピジェネティクス研究チーム）
- P-28** Developing artificial catalyst systems for epigenome manipulation  
川島 茂裕（東京大学大学院薬学系研究科）
- P-29** Dissecting genetic codes of plant epigenomes with convolutional neural network  
ショートトーク  
5月28日(火) Tu Ngoc Le（沖縄科学技術大学院大学植物エピジェネティクスユニット）
- P-30** 植物における遺伝子ターゲティングとエピジェネティックな影響  
三木 大介（中国科学院 上海植物ストレス生物学研究センター）

- P-31** PML bodyによる遺伝子転写制御メカニズムの解析～AP-CLaP法を用いて～  
栗原 美寿々（基礎生物学研究所）
- P-32** エピゲノム編集によるSilver-Russell症候群モデルマウスの作製  
堀居 拓郎（群馬大学生体調節研究所附属 生体情報ゲノムリソースセンター）
- P-33** 次世代のPBAT法はGCバイアスとインサート長の短さを乗り越えた  
三浦 史仁（九州大学大学院医学研究院）
- P-34** 金属イオンによって引き起こされるDNAメチル化の揺らぎ  
岡本 晃充（東京大学 先端科学技術研究センター）
- P-35** 染色体規模のゲノム配列整備のためのHi-Cデータ取得法の検討  
西村 理（理化学研究所 生命機能科学研究センター 分子配列比較解析ユニット）
- P-36** Region-selective alteration of histone modification using novel conjugates between Py-lm polyamides and inhibitor of epigenome-related enzymes.  
Martin Lackner（ライプツィヒ大・院ライフサイエンス；千葉大・院医）
- P-37** RNA中の5-ヒドロキシメチルシトシン修飾の化学的検出手法の開発  
神山 健太（東京大学工学系研究科化学生命工学専攻）
- P-38** ICF症候群の分子病態におけるCDCA7/HELLS複合体と非相同末端修復の関係性  
鵜木 元香（九州大学 生体防御医学研究所 エピゲノム制御学分野）
- P-39** 細胞老化システムの持つ細胞系譜特異的な遺伝子の異所性発現誘導  
富松 航佑（滋賀医科大学）
- P-40** SATB2およびNRG1の子宮筋腫の発生・進展における上流の制御因子としての役割  
佐藤 俊（山口大学大学院 医学系研究科 産科婦人科学講座）
- P-41** 転写因子によるDNAメチル化制御機構の網羅的解析  
宮島 優里奈（理化学研究所IMS細胞機能変換技術研究チーム）
- P-42** 去勢抵抗性前立腺癌を増悪化させるRNAスプライシング制御機構の解明  
二村 圭祐（大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学）
- P-43** CRISPR-Cas9による家族性血小板異常症モデルiPS細胞の樹立  
田中 優希（横浜市立大学大学院 生命医科学研究科）
- P-44** ヒストンメチル化修飾調節可能マウスの作製による個体老化におけるヒストン修飾の役割  
解明の試み  
島田 由衣（東京大学医科学研究所システム疾患モデル研究センター先進病態モデル研究分野）
- P-45** 特定の炎症性サイトカインの組み合わせは*TEF*遺伝子の発現抑制及びDNMT活性上昇を  
介して異常DNAメチル化を誘発する  
竹島 秀幸（国立がん研究センター研究所エピゲノム解析分野）
- P-46** ヘテロクロマチンへの局在及び転写活性化を担うZBTB24タンパク質のドメイン・モチーフ  
解析  
Sharmin Aktar（九州大学 生体防御医学研究所 エピゲノム制御学分野）

- P-47** HSD17B4遺伝子のメチル化はHER2陽性乳癌における治療効果予測因子となる  
江畑 貴大（国立がん研究センター研究所エピゲノム解析分野）
- P-48** DNAメチル化を用いた乳癌組織中の乳癌細胞含有率の測定  
石原 弘喜（国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野、東京女子医科大学 泌尿器科）
- P-49** FGF5遺伝子が非メチル化の食道扁平上皮がん患者は根治的化学放射線療法に抵抗性を示す  
西山 和宏（国立がんセンター研究所エピゲノム解析分野）
- P-50** CpG island methylator phenotype is induced by SWI/SNF defects in gastric cancers  
ショートトーク  
5月28日(火) 山田 晴美（国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野）
- P-51** The extended DNA methylation anticipation due to ICR1 mutation in familial Beckwith-Wiedemann syndrome patients  
孫 菲菲（佐賀大学医学部分子生命科学講座、中国医科大学附属盛京医院超声科）
- P-52** モデルマウスを用いたKleefstra症候群の神経症状発症機構の解明  
山田 亜夕美（理化学研究所、開拓研究本部、眞貝細胞記憶研究室）
- P-53** びまん型胃がんのがん関連線維芽細胞において特異的な分子的特性  
安川 佳美（国立がん研究センター研究所エピゲノム解析分野）
- P-54** Histone H4 hyperacetylation reveals active promoters and enhancers in glioblastoma stem cells  
Nando Dulal DAS（Laboratory for Epigenetics Drug Discovery, RIKEN BDR, Yokohama）
- P-55** DOT1Lの阻害はIRF4-MYCシグナルを抑制することで多発性骨髄腫細胞の増殖を抑制する  
鈴木 拓（札幌医科大学医学部分子生物学講座）
- P-56** 内在性レトロエレメントLINE-1のDNA損傷による転移活性化機構  
飯島 健太（名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学、国立国際医療研究センター 難治性疾患研究部）
- P-57** 血液中遊離DNAの異常DNAメチル化検出による膵臓がん診断  
新城 恵子（名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学）
- P-58** ハプロ不全優性遺伝病の解明に向けたアリルごとのDNAメチル化解析：  
フィブリリン1遺伝子を例として  
新井 良和（宮崎大学農学部獣医機能生化）
- P-59** ATAC-seq解析による乳癌エピゲノム不均一性の解明  
丸山 玲緒（がん研究会・がん研究所・がんエピゲノムプロジェクト）
- P-60** S期進行におけるlncRNA TUG1の機能  
鈴木 美穂（名古屋大学大学院医学系研究科 腫瘍生物学）
- P-61** マウス雄性生殖系列細胞における加齢に伴うヒストン修飾の変化  
館花 美沙子（東北大学大学院医学系研究科発生発達神経科学分野）
- P-62** 膵臓がんに対するTUG1を標的とした抗腫瘍効果の検討  
田崎 慶彦（名古屋大学大学院・医・腫瘍生物学）

- P-63** Mecp2ノックアウトマウス新生仔海馬のシングルセルRNA-seq解析  
今村 拓也（九州大学医学研究院）
- P-64** ヒストンH3K36M点変異の誘導を可能にするマウスの構築と解析  
石内 崇士（九州大学 生体防御医学研究所 エピゲノム制御学）
- P-65** miR-886遺伝子のDNAメチル化および発現と微小変化型ネフローゼ症候群発症との相関  
小林 靖子（群馬大学 大学院医学系研究科 小児科学）
- P-66** 胃癌の増殖、進展におけるPRMT6高発現とヒストンH3アルギニンジメチル化の関与  
秋山 好光（東京医科歯科大学 分子腫瘍医学）
- P-67** がんエピゲノム異常に焦点を当てた塩基配列選択的 DNA 結合小分子の開発  
篠原 憲一（千葉大・院医）
- P-68** Epstein-Barrウイルス感染がもたらすヘテロクロマチンリプログラミングによる癌遺伝子の活性化  
岡部 篤史（千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学）
- P-69** エタノールの代謝ストレスとそのポリフェノールによる緩和のエピジェネティックな遺伝  
安岡 顕人（東京大学大学院 農学生命科学研究科）
- P-70** Epstein-Barrウイルス感染によるエンハンサー異常活性化の誘導因子の探索  
李 文喆（千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学）
- P-71** 言語保持型レット症候群患者の全エクソンシーケンスのトリオ解析  
織本 健司（ふれあい東戸塚ホスピタル 総合診療内科）
- P-72** LSD1は系譜特異的な転写制御を介して白血病細胞の鉄要求性を規定する  
日野 信次朗（熊本大学発生医学研究所 細胞医学分野）
- P-73** JAG1活性化細胞と正常細胞の共培養モデルを用いたRas/Raf誘導性早期細胞老化機構の解析  
眞野 恭伸（千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学）
- P-74** 培養心筋細胞の成熟におけるDNA脱メチル化代謝動態の心筋細胞特異的エピジェネティックドメイン形成との関係  
小田 真由美（慶應義塾大学・医学部）
- P-75** 炎症・免疫細胞サブセットにおけるエピゲノム因子の機能解析  
古賀 友紹（熊本大学発生医学研究所 細胞医学分野）
- P-76** The MEIOSIN-STRA8 complex directs cell cycle switching from mitosis to meiosis to establish the meiotic chromatin  
石黒 啓一郎（熊本大学 発生医学研究所）
- P-77** Zfp57による組織特異的アレル性発現制御メカニズムの解明  
今泉 結（東京大学大学院 薬学系研究科 分子生物学教室）
- P-78** Hmga2による神経幹細胞の運命転換制御メカニズムの解明  
岸 雄介（東京大学大学院薬学系研究科）



- P-79** 内在性レトロウイルスが卵子DNAメチロームおよびゲノムインプリンティングの種特異的変化を生み出す  
小林 久人（奈良県立医科大学 発生・再生医学講座）
- P-80** 胚体外組織発生におけるH3.1/2の機能解析  
羽田 政司（理研バイオリソース研究センター）
- P-81** DNA損傷応答キナーゼATMからポリコーン群PHC2へのシグナル伝達は転写抑制機能とは独立してDNA修復に働く  
磯野 協一（和歌山県立医科大学）
- P-82** クロマチンリモデリング速度に対する部位特異的ヒストンアセチル化の効果の定量化  
若森 昌聡（理研・BDR）
- P-83** ヘテロクロマチン領域内部に存在する遺伝子の発現制御メカニズムの解析  
綾野 貴仁（福井大学大学院工学研究科 生物応用化学専攻）
- P-84** 種々の血液細胞におけるミエロイド分化能のエピジェネティックな共通抑制機構  
長畑 洋佑（京都大学ウィルス・再生医科学研究所 再生免疫学分野、  
京都大学大学院医学研究科 血液腫瘍内科学）
- P-85** マウス卵子のDNAメチル化確立におけるDnmt3aのADDドメインの役割  
上原 隆治（九州大学生体防御医学研究所 分子機能制御学部門 エピゲノム制御学分野）
- P-86** ヒストンメチル化酵素G9aは初期発生に重要だがCGメチル化保護に関与しない  
歐陽 允健（九州大学生体防御医学研究所 エピゲノム制御学分野）
- P-87** クロモドメインタンパクCdy12は幹細胞の多能性維持に重要である  
服部 奈緒子（国立がん研究センター研究所エピゲノム解析分野）
- P-88** Major satellite 転写によるクロマチン構造制御  
木下 隆太（東京大学大学院薬学系研究科）
- P-89** 卵子および着床前胚のDNAメチル化リプログラミングにおけるStellaの役割  
鳥山 敬祐（九州大学生体防御医学研究所 分子機能制御学部門 エピゲノム制御学分野）
- P-90** 2つの多能性幹細胞の特性を分けるエピジェネティックバリアーにおけるDNAメチル化の役割  
浦 大樹（金沢医科大学総合医学研究所）
- P-91** ジーンボディにおけるDNAメチル化の機能的役割  
岩波 礼将（国立長寿医療研究センター再生再建医学研究部）
- P-92** ポリコーン蛋白質Bmi-1による顎下腺ムチン糖鎖構造の制御  
山越 貴水（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター）
- P-93** PHIP/ICEN4-a versatile chromatin component  
Marinela Perpelescu（東京工業大学）
- P-94** ニューロン分化期に多数の遺伝子の発現を制御する機構の解析  
坂井 星辰（東京大学大学院薬学系研究科）

- P-95** Smchd1は不活性X染色体の後期複製タイミングの維持に必要である  
Rawin Poonperm（理化学研究所 生命機能科学研究センター（理研BDR）  
発生エピジェネティクス研究チーム）
- P-96** ヒトiPS細胞株のエピゲノム多様性と生殖細胞系分化への影響  
横林 しほり（京都大学iPS細胞研究所、京都大学大学院医学研究科機能微細形態学）
- P-97** ゼニゴケにおけるDNAメチル化制御  
池田 陽子（岡山大・資源植物科学研究所）
- P-98** マウス初期胚の発生におけるH4K20メチル化修飾の役割  
四方 大樹（京都大学 農学研究科 生殖生物学研究室）
- P-99** 取り下げ
- P-100** ヒトインプリンティング制御領域の網羅的同定と疾患エピ変異診断プラットフォームへの応用  
田山 千春（成育医療セ・周産期病態）
- P-101** Kmt2blは精子幹細胞クロマチンを精子形成と胚発生に向けてプライミングする  
富澤 信一（横浜市立大学）
- P-102** イネ胚、胚乳発生時におけるTEのサブクラス特異的な発現  
永田 博基（横浜市立大学木原生物学研究所）
- P-103** H3K4メチル基転移酵素の触媒作用非依存的な転写制御  
星居 孝之（千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学）
- P-104** *Dec2* は *Sohlh1* の自己転写活性を競合的に阻害することにより、精原細胞分化を抑制する  
牧野 吉倫（東京大学・定量生命科学研究所・病態発生制御研究分野）
- P-105** 心臓発生を模倣するマウス心臓オルガノイド作製  
李 知英（東京医科歯科大学・難治疾患研究所・エピジェネティクス）
- P-106** Aktシグナルは、iPS細胞誘導過程で、転写と代謝のシフトを介してエピジェネティックリプログラミングを促進する  
関田 洋一（北里大 理学部 生物科学科）
- P-107** Pcgf1 is required to initiate cPRC1 and PRC2 recruitment  
梶下 紘貴（理化学研究所 IMS 免疫器官形成研究チーム）
- P-108** イネにおけるDNA脱メチル化酵素変異体の解析  
浅井 一希（横浜市立大学木原生物学研究所）
- P-109** ポリコム群による転写抑制の分子メカニズム解析  
Jafar Sharif（理化学研究所 生命医科学研究センター（IMS）免疫器官形成研究チーム）
- P-110** ヒストンH3.3サブバリエントH3mm18は骨格筋分化を負に制御する  
小松 哲郎（九州大学 生体防御医学研究所 トランスクリプトミクス分野）

- P-111** AN ACETYLTRANSFERASE REQUIRED FOR MODULATION OF INNATE IMMUNITY IN RICE  
Nino Espinas (Plant Immunity Research Group, Center for Sustainable Resource Science, RIKEN)
- P-112** The crosstalk between Transcription factor-induced DNA demethylation and transcription activation  
李 静如 (理化学研究所 生命科学研究センター 細胞機能変換技術研究チーム)
- P-113** 神経細胞におけるDNMT 1によるエンハンサー領域のメチル化制御  
波平 昌一 (産総研・バイオメディカル・脳機能調節因子)
- P-114** Ftx lncRNAの欠損はX染色体不活性化の異常を示し、メンデル遺伝に従わない小眼球症を引き起こす  
小林 慎 (産総研 創薬分子プロファイリング研究センター、東京医科歯科大・難研)
- P-115** Epc1におけるDNA複製に伴うエピジェネティクス遺伝への寄与  
Yixin Dong (国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫器官形成研究チーム)
- P-116** MpCDF-MpTPL複合体は、ゼニゴケの光周性成長相転換を抑制する  
吉竹 良洋 (京都大学大学院 生命科学研究科)
- P-117** PRC1 is essential for the maintenance of X chromosome inactivation in extra-embryonic lineages  
増井 修 (免疫器官形成チーム, 理研 IMS)
- P-118** アンチセンス長鎖非コードRNA *SUF*による苔類ゼニゴケ雌性化因子MpFGMYBの発現抑制メカニズムの解析  
梶原 智明 (京大・生命)
- P-119** 四足動物におけるHoxd遺伝子群の制御機構  
薬師寺 那由他 (スイス連邦工科大学)
- P-120** 発生遺伝子発現活性化におけるポリコムクロマチン因子群の除去機構  
近藤 隆 (国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター 免疫器官形成研究チーム)
- P-121** Genome-wide screening for effectors of chromatin accessibility  
石井 智子 (基礎生物学研究所)
- P-122** ポリコム群蛋白PCGF1はB細胞系列運命決定に重要な役割を果たす  
高野 淳一郎 (理化学研究所生命医科学研究センター免疫器官形成研究グループ)
- P-123** H2AK119ubの消失が不活性X染色体におよぼす影響  
東本 寿克 (近畿大学院、農学研究科、バイオサイエンス専攻)
- P-124** ポリコムプロテアソーム経路によるCpGアイランドのエピゲノム制御  
伊藤 伸介 (理化学研究所生命医科学研究センター)
- P-125** ヘテロクロマチンタンパク質HP1/Swi6の変異体スクリーニングとその解析  
藤岡 拓生 (北海道大学大学院総合化学院)



- P-126** ゲノム恒常性維持におけるヒストンメチル化酵素NSD2の役割  
浦 聖恵（千葉大学大学院、理学研究院、生物学科）
- P-127** SmcHD1欠損EpiSCにおけるX染色体不活性化  
市原 沙也（近畿大学大学院農学研究科バイオサイエンス専攻）
- P-128** Genome-wide establishment of meiotic super-enhancers drives expression of spermatogenesis-specific genes  
ショートトーク  
5月28日(火) 前澤 創（麻布大学、獣医学部、動物応用科学科）
- P-129** CTCF依存的なエピゲノム制御の成立過程を辿る  
門田 満隆（理化学研究所 生命機能科学研究センター 分子配列比較解析ユニット）
- P-130** Analyses of novel type of chromatin remodeling factor involved in heterochromatin establishment  
ショートトーク  
5月29日(水) 越阪部 晃永（グレゴール・メンデル研究所）
- P-131** 遺伝子転写活性領域に存在する新規ヒストンO-GlcNAc修飾H4T71Gc  
奈良 大輔（東大院農・応用動物科学）
- P-132** *De novo* DNAメチル化制御の生化学的研究に向けて  
新海 暁男（理化学研究所 開拓研究本部 眞貝細胞記憶研究室）
- P-133** METTL9はタンパク質のヒスチジン残基を $\pi$ -メチル化する酵素である  
島津 忠広（理化学研究所・眞貝細胞記憶研究室）
- P-134** クロマチン構造変換因子FACTのリン酸化依存的なヌクレオソーム結合能制御  
青木 大将（広島大学 大学院 理学研究科、理化学研究所 BDR  
エピジェネティクス制御研究ユニット）
- P-135** ヒストンメチル化酵素複合体 PRC2 構成因子 EZH2-EED 相互作用阻害剤の創製研究  
薬師寺 文華（北海道大学大学院薬学研究院創薬科学研究教育センター）
- P-136** RNAを介してクロマチンに結合する因子の網羅的解析  
濱田 京子（自然科学研究機構 基礎生物学研究所 クロマチン制御研究部門）
- P-137** Epe1はSwi6結合因子とH3K9メチル化パターンを制御する  
月井 一輝（北海道大学総合化学院）
- P-138** ヘテロクロマチン維持に必須なFACTの解析  
高畑 信也（北海道大学理学研究院）
- P-139** ヒストンH3のマルチプルモノユビキチンシグナルの形成機構  
松澤 舜（横浜市立大学大学院 生命医科学研究科）